

公開②

令和3年2月18日

山口県教育委員会会議議案

山口県教育委員会

報告事項

番号	件名	主管課
2	第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について	教育政策課
3	やまぐちデジタル改革基本方針の策定について	教育政策課

令和2年度

**第2回山口県デジタル推進本部会議
第2回山口県活力創出本部会議**

合同会議

令和3年2月17日(水)

Handwritten text at the top of the page, possibly a header or title, which is mostly illegible due to fading and bleed-through.

日 時:令和3年2月17日(水)

9:30～

場 所:共用第1会議室

- 1 本部長あいさつ
- 2 「やまぐちデジタル改革基本方針(案)」について
- 3 デジタル社会の将来像と実現に向けた対応について
- 4 デジタル改革の推進体制について
- 5 重点プロジェクトの実施について
- 6 第2期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂について

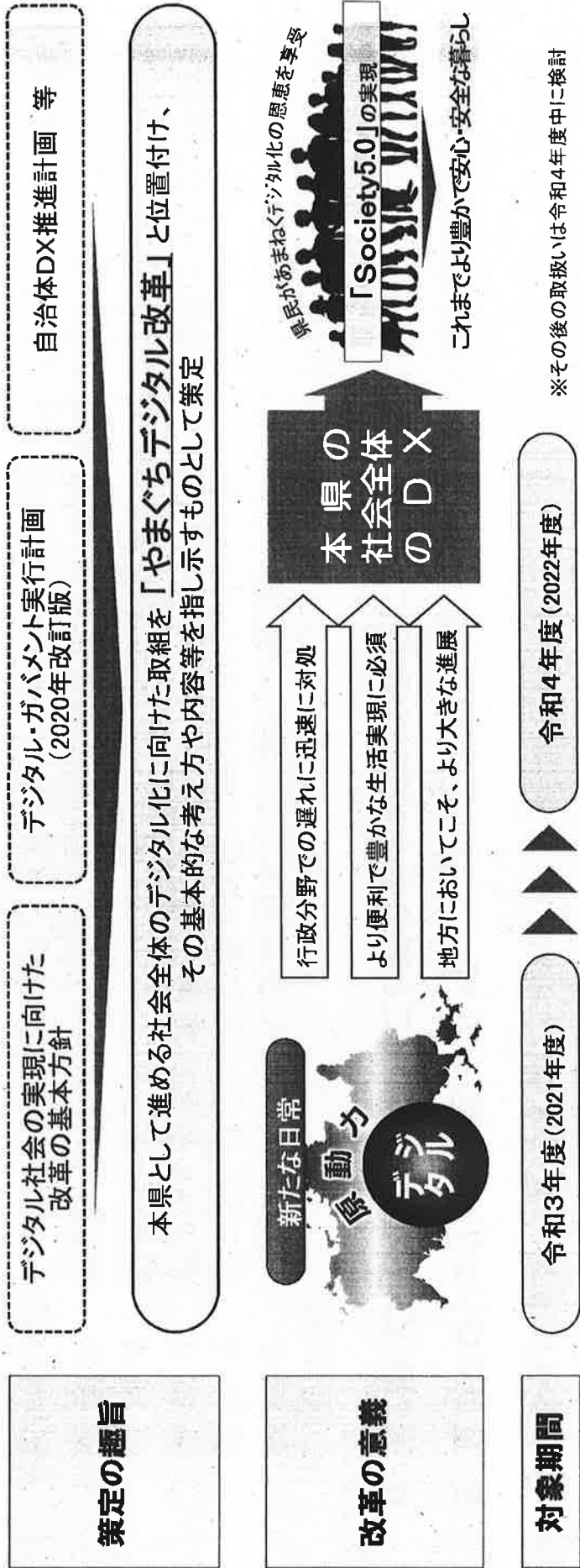
《《会議資料》》

- 資料 1 「やまぐちデジタル改革基本方針(案)」の概要について
- 資料 2 デジタル社会の将来像と実現に向けた対応について
- 資料 3 デジタル改革の推進体制について
- 資料 4 重点プロジェクト(デジタル・魁プロジェクト)の実施について
- 資料 5 第2期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂概要について

《《配付資料》》

- ・やまぐちデジタル改革基本方針(案)
- ・令和3年度「デジタル・魁プロジェクト」について(案)
- ・第2期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」2021改訂版(案)

「やまぐちデジタル改革基本方針(案)」の概要について

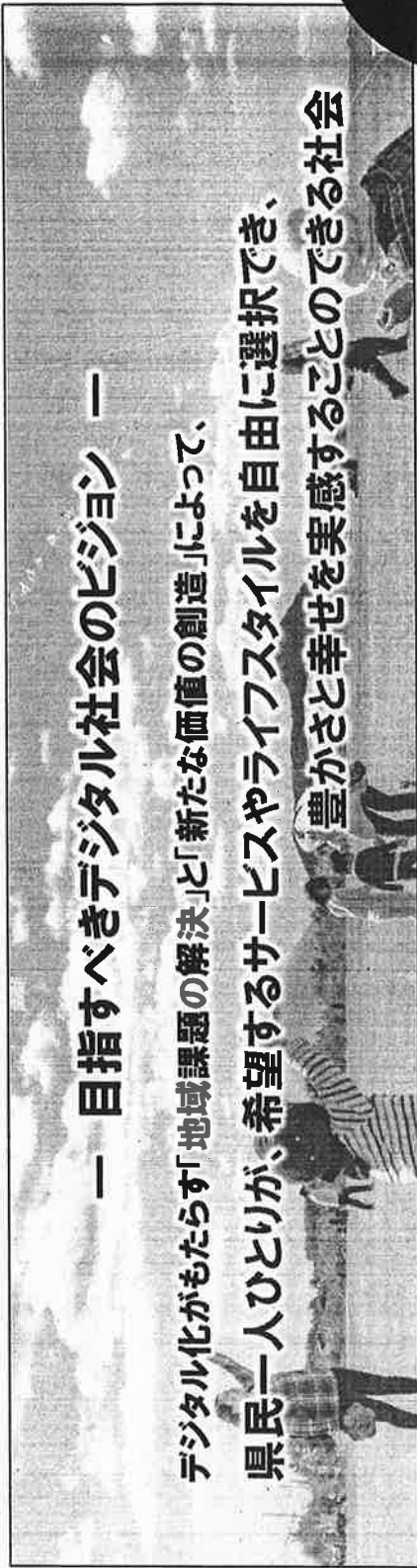


策定の趣旨

改革の意義

対象期間

デジタル社会のビジョン



やまぐちデジタル改革

目指すべき
将来像
(代表例)

「活かみなぎる山口県」(デジタル社会)

産業維新

IoTや5G、AI等の導入が進み、本県の強みであるものづくり産業を中心に生産性が大幅に向上し、労働力不足が解消されるとともに、データ活用分野等において、新たなサービスが続々と誕生している

大交流維新

ビッグデータを活用したマーケティングやSNS、アプリ等の活用によって、利用者ニーズの的確な把握や、リアルタイムで効果的情報発信が可能であり、誘客や県産品の販路、海外展開が拡大し、県内経済の活性化が進んでいる

生活維新

AIやアプリ等を活用したきめ細かなサポート体制により、結婚の希望を叶え、安心して妊娠・出産、子育てができる環境が整っており、合計特殊出生率も向上し、若い世代が生きていきと子育てを楽しんでいる

地域課題の解決



今までと違う発想
新たな解決方策
ソリューションの具体化
速やかな社会実装

新たな価値の創造



本県の強みや特性
官民データ資源活用
イノベーションの促進
新サービスの提供
新規事業の展開

デジタルデバイドの排除



地域間のデジタル
個人・集団間のデジタル
徹底した排除
誰一人取り残さない
デジタル社会

多様な主体との
連携・協働



多様な主体との
連携・協働体制
知見やノウハウ、新たな
アイデア等の結集
外部有識者の意見
一体となった取組推進

スピード・柔軟性
・持続性



スピード重視
現場ニーズ等の把握
課題・価値の特定化
アジャイルな手法
柔軟、失敗を恐れず展開
持続可能な革新的な改革成果を追求

改革の
基本姿勢

推進体制

庁内の推進体制はもとより、市町や民間等との連携・協働体制を構築の上、官民が一体となって実行

※詳細は資料3のとおり

施策の 3つの柱

『やまぐちDX』の創出

「やまぐちDX推進拠点(仮称)」を核として、幅広い分野でデジタル改革を強力に推進し、地域課題の解決と新たな価値の創造に向けた、本県ならではのDX、『やまぐちDX』の創出に取り組む

『デジタル・ガバナメントやまぐち』の構築

行政サービスの利便性向上、業務効率化など、デジタル化を梃子とした行政の構造改革に取り組み、市町と一体となって『デジタル・ガバナメントやまぐち』の構築を進める

『デジタル・エリアやまぐち』の形成

デジタル社会を創り支える基盤をしっかり和整備、地域社会のデジタル化を進めることにより、暮らしの豊かさや地域の活力を実感することのできる、『デジタル・エリアやまぐち』を形成していく

具体的な 取組事項

【やまぐちDX推進拠点(仮称)】

- DXに関するコンサルティング
- 技術サポート
- 県版クラウド「Y-Cloud(仮称)」の構築
- 「山口県データプラットフォーム(仮称)」の構築
- オープンイノベーションの実施
- シビックテックの推進
- データドリブンの推進

【各分野における取組】

- DXに関する啓発
- 技術導入・DX推進に対する支援

行政手続のオンライン化

- 行政手続のワンストップ化・ワンソリューション化
- 情報システムの標準化・共通化
- 情報システムの最適化
- 情報システムの共同利用
- オープンデータの推進
- 情報セキュリティの徹底
- 個人情報保護の徹底
- AI・RPAの活用

- デジタル・ワークスタイルの実践
- マイナンバーカードの普及促進

➤ プロバンド環境の確保

- デジタル人材の確保
 - デジタル人材の育成
- 【やまぐちDX推進拠点(仮称)】
- ・AI人材育成プログラムの実施
 - ・データ活用人材の育成
 - ・DXリーダーの育成
 - ・若年層の育成

【各分野における取組】

- ・育成環境の確保に対する支援等
- ・県職員のICT企業等研修派遣
- 医療・教育・防災等デジタル化推進
- デジタルリテラシーの向上

重点プロジェクト の実施

デジタル化の効果を目に見える形で、県民の皆様がいち早く実感してもらおうことができるよう、特定の政策テーマの下、関連する施策の中から先導的な取組をプロジェクト化し、

『デジタル・魁(さきがけ)プロジェクト』として、重点的・集中的に実施

※詳細は資料4のとおり

進行管理

改革の取組は、第2期総合戦略の「アクションプラン」に反映させるとともに、進行管理については、「山口県デジタル推進本部」での審議等を踏まえながら、維新プラン及び第2期総合戦略と一体的に実施

デジタル社会の将来像と実現に向けた対応について

I 産業維新

目指すべき将来像

- IoTや5G、AI等の導入が進み、本県の強みであるものづくり産業を中心に生産性が大幅に向上し、労働力不足が解消されるとともに、データ活用分野等において、新たなサービスが続々と誕生している。
- 中小企業のDXやテレワーク等の導入が進み、経済成長を牽引する中核企業が創出されるなど、中小企業が持続的に発展する基盤が構築されている。
- 農林水産業のスマート化や建設業のDXが進み、生産現場・建設現場の省力化と生産性向上によって、収益の拡大や労働環境の改善が図られ、新たな担い手が数多く参入している。

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
産業イノベーション	スマートファクトリー IoTや5G、AI等の導入によって、業務の効率化や高度化が進み、企業等の生産性の向上や、新たな製品・サービスの創出が図られ、少人数での生産が可能となる。	IoT、5G、AI等の導入促進や、企業間の技術交流、企業内人材の育成に取り組み、先進事例の横展開を図る。	【産業戦略部】 ○ものづくり企業におけるDX加速支援事業 ○やまぐちスマートファクトリーモデル構築事業 ○IoTビジネス創出促進事業 ○やまぐちIoT導入サポーター派遣事業 【総合企画部】 ○やまぐちDX推進事業(再掲)
	ヘルスケア×AI AIを活用したヘルスケア関連産業の育成により、ヘルスケア関連製品・サービスが事業化され、県民の健康寿命が延伸する。	山口市産業交流拠点施設を核としたヘルスケア関連製品・サービスの事業化を支援するとともに、住民モニターを活用した製品等の効果検証を通じた健康づくりを推進する。	【産業戦略部】 ○AI技術等の活用によるヘルスケア関連産業創出事業
	データ⇒イノベーション ビッグデータやオープンデータを民間企業が活用できる環境が整備され、データの利活用が進み、企業の新規事業化やベンチャー企業の創出が促進される。	衛星データ等のビッグデータ利用や行政データのオープン化、研究機器の遠隔利用等による研究開発基盤の構築を進めるとともに、データの活用促進に向けた環境の整備やデータサイエンティストの育成に取り組む。	【商工労働部】 ○産学公によるバーチャルラボ構築事業 ○宇宙利用産業創出支援事業 ○データサイエンス活用推進事業 【総合企画部】 ○やまぐちDX推進事業(再掲)

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
<p>中堅・中小企業</p>	<p>中小企業DX RPAやクラウド、IoT、オンライン技術等の導入により生産性の向上や既存ビジネスの革新等が進み、地域中核企業の創出や中小企業の成長が図られる。</p>	<p>RPA、クラウド、IoTやデータ活用技術等の先端技術の情報発信や導入促進、サテライトオフィス誘致、人材育成や中小企業におけるDXを推進させるためのベンダー企業とのマッチング支援を行う。</p> <p>デジタル技術を活用し、商店街が抱える課題の解決や、コロナ時代の「新たな日常」への対応に向けた実証事業を支援する。</p> <p>3D技術の高度活用人材の育成や、生産現場への導入を支援する。</p>	<p>【商工労働部】 ○中小企業クラウド型RPA共同利用化推進事業 ○中小企業DX推進総合支援事業 ○やまぐちIT・サテライトオフィス誘致推進事業</p> <p>【総合企画部】 ○やまぐちDX推進事業(再掲)</p> <p>【商工労働部】 ○未来型商店街創造事業</p> <p>【商工労働部】 ○3Dものづくり技術活用推進事業</p>
<p>産業人材の確保・育成</p>	<p>新たな就職・採用スタイル VR映像やオンラインを活用した県内企業の魅力の発信を進めることにより、企業の採用競争力の強化が図られ、県内就職が増加する。</p> <p>産業人材の確保・育成 企業がデジタル変革(DX)を進める上で必要となる産業人材を確保・育成することにより、県内企業のDXが進む。</p>	<p>VR映像やオンラインを活用した企業見学やインターンシップの実施等、企業の魅力情報等を伝える取組を支援する。</p> <p>産業におけるDXの加速に向け、企業内におけるデジタル人材の育成・確保に向けた取組を推進する。</p> <p>また、企業が求めるデジタル技術に係る知識・スキルを習得できる職業訓練を求職者・在職者の双方に対して実施する。</p>	<p>【商工労働部】 ○新たな就職・採用スタイル推進事業 ○雇用のセーフティネット強化事業 ○外国人材企業受入支援事業</p> <p>【商工労働部】 ○中小企業DX推進総合支援事業(再掲) ○職業能力開発支援事業 ○地域雇用創造事業(求職者サポート支援)</p> <p>【産業戦略部】 ○ものづくり企業におけるDX加速支援事業(再掲) ○高度産業人材確保事業</p>
<p>農林水産業</p>	<p>スマート農業 スマート農機等のデジタル技術の導入により、生産性の向上や技術の継承、労働環境の改善が図られ、就農者の確保・定着につながり、成長産業化を実現する。</p> <p>スマート畜産業 ICT等の先進技術を畜産経営に導入し、飼養管理の省力化や生産性向上を実現することにより、経営体質が強化される。</p>	<p>デジタル技術の活用に向けた研究開発を進めるとともに、中核経営体においてスマート農機等を実証し、周辺地域への導入を促進する。</p> <p>研修会等の開催や、畜産コーデイネーターによる経営マネジメントを支援する。 また、畜産農家と関係機関が一体となった牛の健康監視システムなどの実装により、情報共有を推進する。</p>	<p>【農林水産部】 ○次代を切り拓くスマート農林漁業研究開発事業 ○スマート農業実装加速事業 ○コロナに負けない農業経営実践加速事業 ○やまぐち「農の継活」スタートアップ推進事業</p> <p>【農林水産部】 ○畜産オンライン生産システム実装推進事業 ○畜産経営スマート化促進事業</p>

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
農林水産業	スマート林業 スマート林業技術の導入による省力かつ高精度な木材生産システムの構築と、労働環境の改善による林業従事者の確保・定着を図る。	労働災害の低減や軽労化に資するスマート林業技術の導入を支援する。また、パッケージ化した複数のスマート林業技術の実践や操作技能の習得等を一体的に支援し、現場実装を促進する。	【農林水産部】 ○林業労働環境デジタル化推進事業 ○やまぐちスマート林業実装チャレンジ事業 ○ドローンによる低コスト再造林推進事業
	スマート水産業 データを活用した資源管理や漁場予測を導入することにより、技術の継承が図られるとともに、操業の効率化を実現する。	漁獲・漁場情報のデジタル化を進め、デジタルデータ基盤を構築するとともに、実証を経てアプリの開発、普及を進める。	【農林水産部】 ○スマート水産業社会実装推進事業 ○次代を切り拓くスマート農林漁業研究開発事業(再掲)
	農林水産物販促DX 店舗での非対面販促システムの導入や、スマホを活用した新サービスの創出など、デジタル技術を活用した販促促進を進め、県産農林水産物の更なる需要拡大を図る。	販売協力店等へのデジタルサイネージの設置や、地産・地消推進拠点へ誘客するアプリの開発、SNS上で県産品を贈るデジタルギフトサービス等の導入を推進する。	【農林水産部】 ○やまぐちの農林水産物デジタル販促推進事業 ○やまぐちの農林水産物スマート販促推進事業
建設業	i-Construction(アイ・コンストラクション) 測量・設計、施工、維持管理の各段階で、ICTや3次元モデルの活用が進み、生産性が向上し、魅力ある建設現場を実現する。	県内企業向けに、ICTの活用ができる技術者を養成するセミナーを開催するとともに、3次元モデルの活用を促進するためのガイドラインを作成する。	【土木建築部】 ○建設DX加速化事業 ○建設ICT導入普及推進事業
産業基盤	デジタル技術×安定供給 デジタル技術を活用し、効率的・効果的な維持管理や計画的な老朽化対策等を行い、電気及び工業用水の安定供給体制を強化する。	AIや無人カメラ等を活用し、導水路点検・診断等の効率化を図るとともに、データ蓄積により診断等の精度を向上させるなど、利用を拡大する。	【企業局】 ○デジタル技術導入推進事業

II 大 交 流 維 新

目指す未来像

- ビッグデータを活用したマーケティングやSNS、アプリ等の活用によって、利用者ニーズの確かな把握や、リアルタイムで効果的な情報発信が可能であり、誘客や県産品の販路、海外展開が拡大し、県内経済の活性化が進んでいる。
- 新たなモバイルサイバース(MaaS)の広がりによる二次交通の充実が、県外からのビジネス客や観光客の県内移動を誘引し、宿泊の増加や各地域での賑わいを生み出している。
- 県内各地でテレワークやワーケーションのできる環境が整備され、都市部からの人の流れが拡大しており、滞在期間の長期化も進み、本県への移住者の増加につながっている。

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
観光・交流	観光DX デジタルプラットフォームを活用した情報発信やマーケティングが進み、観光客の来訪意欲が高まり、県内周遊が増加する。	Googleを活用した情報発信やマーケティングについて、観光事業者に普及啓発するとともに、その活用に向けた支援を行う。	【観光スポーツ文化部】 ○デジタルプラットフォーム活用による観光周遊促進事業
	MaaS MaaSの導入により、ビジネス客・観光客の利便性及び周遊性が高まり、県内への誘客が拡大する。	JR新山口駅を中心として移動手段と多様なサービスやビジネスモデルを容易に検索・利用できる環境を整備する。	【産業戦略部】 ○新たなモバイルサイバース調査・実証事業
	文化・芸術×デジタル技術 5GやVRをはじめとしたデジタル技術により、新たな美術鑑賞、文化体験スタイルを提示し、多くの県民が新たな文化・芸術の魅力に触れる機会を創出するとともに、県内外からの美術館への誘客や地域周遊の促進が図られる。	県立2美術館収蔵品のデジタルデータ化やバーチャルアートミュージアム導入等を行うとともに、5G通信を活用し、県立美術館から雪舟VRなどを県内各地域の文化施設等においても体験できる機会を創出することにより、新たな美術館利用者の増加や広域的な文化観光拠点連携の促進につながる。	【観光スポーツ文化部】 ○最先端技術による新たな芸術文化魅力創出事業 ○新たな美術館魅力創出事業

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
県産品売り込み	<p>オンライン商談システム</p> <p>オンライン商談会やAIを活用した市場調査等により、地域資源を活用した6次産業化の展開や農工商連携の取組が進み、農林漁業者や中小企業者の所得が向上する。</p>	<p>オンライン商談システムの導入・運用や次世代型自動販売機を活用した市場調査など、地域資源を活かした本県独自の6次産業化を推進する。</p>	<p>【農林水産部】</p> <p>○やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業</p>
海外展開	<p>越境EC(電子商取引)</p> <p>海外ECサイトの活用により、海外に直接出店するリスクやコストが軽減し、県内中小企業の海外市場への参入が促進され、売上が増加する。</p>	<p>ジェトロ事業と連携し、中小企業の越境EC市場への参入を促進する。</p>	<p>【商工労働部】</p> <p>○越境EC活用推進事業</p>
還流・移住促進	<p>テレワーク・ワーケーション</p> <p>テレワークやワーケーションの定着により、都市部からの人の流れが拡大し、この流れを契機とした移住が促進され、地域が活性化する。</p> <p>新たな就職・採用スタイル</p> <p>VR映像やオンラインを活用した県内企業の魅力発信等を支援することにより、県外の学生が県内企業と向き合う機会を増やし、県内へのUターン就職を促進する。</p>	<p>ニーズ調査に基づき、推進に向けた体制や拠点を整備するとともに、利用促進に向けたプロモーションを実施する。</p> <p>VR映像やオンラインを活用した企業見学やインターンシップの実施等、県外の学生等に企業の魅力情報等を伝える取組を支援する。</p>	<p>【総合企画部】</p> <p>○やまぐち創生テレワーク推進事業</p> <p>○テレワーク移住支援事業</p> <p>○ワーケーション推進事業</p> <p>○「住んでみいね!ぶちええ山口」移住促進事業</p> <p>【商工労働部】</p> <p>○新たな就職・採用スタイル推進事業(再掲)</p>

Ⅲ 生活維新

目指す未来像

- AIやアプリ等を活用したきめ細かいサポート体制により、結婚の希望を叶え、安心して妊娠・出産、子育てができる環境が整っており、合計特殊出生率も向上し、若い世代が生き生きと子育てを楽しんでいる。
- 5Gを活用した医療や、ICT・ロボットを活用した介護等の提供体制が整備され、住み慣れた地域で安心して医療や介護サービスを受けることができる。
- 学校における1人1台タブレット端末等のICT環境を活用し、児童生徒一人ひとりに合った学びの充実や海外の学校等との交流が進んでおり、これからの時代に必要な資質・能力を身に付けた子どもたちが県内で健やかに育っている。
- 5G、VR(バーチャルリアリティー)等を活用した、新しい美術鑑賞や文化体験のスタイルが広く定着し、県民にとって、文化・芸術の新たな魅力に触れる機会の増加が、生活に潤いをもたらしている。
- AIやドローン等を活用した社会インフラの点検・診断、新たな防災システムの構築などにより、災害に強い県づくりが進み、県民が安心・安全に暮らすことができる。

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
結婚、出産、妊娠、子育て	AI×結婚、アプリ活用×子育て AIを活用した結婚応援により、マッチング率が向上し成婚者数が増加するとともに、アプリやSNSを活用した妊娠・出産、子育てに係る情報提供や相談体制が築かれ、子どもを生き育てることに係る不安が解消され、安心して妊娠・出産、子育てができる。	AIやアプリによるサポート体制を強化するとともに、SNSを活用した24時間365日相談体制を構築する。	【健康福祉部】 ○ぶち幸せおいでませ！結婚応援事業 ○子育てAIコンシェルジュ導入事業 ○つながるやまぐちSNS相談事業
働く環境	スマートワーク 県内中小企業においてテレワークやデジタル技術を活用した業務の効率化が進み、「働き方の新しいスタイル」として定着することにより、働きやすい魅力ある雇用の場が創出される。	テレワーク・ウェブ会議の継続的な利用促進や、デジタル技術を活用したワークプレイスの取組事例の創出・展開、社内業務の内製化の促進を図る。	【商工労働部】 ○働き方の新しいスタイル推進事業 ○地域雇用創造事業(人材確保・定着) ○地域雇用創造事業(スキルアップ実装支援)

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
若者の県内定着	<p>新たな就職・採用スタイル</p> <p>VR映像やオンラインを活用した企業の魅力等の情報提供により、若者が県内企業と向き合う機会が増やし、県内就職を促進する。</p>	<p>VR映像やオンラインを活用した企業見学やインターンシップの実施等、企業の魅力情報等を伝える取組を支援する。</p>	<p>【高工労働部】</p> <p>○新たな就職・採用スタイル推進事業(再掲)</p>
地域交通	<p>キャッシュレス</p> <p>県内路線バスへのICカード導入が進み、利用者の利便性が向上する。</p> <p>新たなモビリティ×地域交通</p> <p>新たなモビリティサービスの活用等が進み、交通空白地の移動手段の確保や幹線路線網が維持され、県内全域の移動の利便性が向上する。</p>	<p>県内路線バスへのICカード導入を支援する。</p> <p>新たなモビリティサービス等を活用した地域での実証を進め、その成果を踏まえて、新たな地域交通モデルを形成する。</p>	<p>【観光スポーツ文化部】</p> <p>○バス交通系ICカード整備促進事業</p> <p>【観光スポーツ文化部】</p> <p>○新たな地域交通モデル形成推進事業</p> <p>【産業戦略部】</p> <p>○新たなモビリティサービス調査・実証事業</p>
環境保全	<p>IoT×エネルギー</p> <p>蓄電池やEVといった分散型エネルギーの充電をIoTを活用して制御する仕組みが構築され、再エネが有効活用されるようになり、地球温暖化対策が加速する。</p> <p>アプリ活用×エコ行動</p> <p>スマートフォンアプリの活用により、電気使用量の抑制といった県民のエコ行動が進み、「低炭素型ライフスタイル」が定着することで地球温暖化対策が加速する。</p>	<p>FS調査を基にIoTによる制御基盤を整備し、実証を進めた上で、市町や民間での導入を促進する。</p> <p>スマートフォンアプリの開発・活用により電気使用量の記録といったエコ行動をポイント化し、事業者等と連携したインセンティブの付与などにより県民のエコ行動の促進する。</p>	<p>【環境生活部】</p> <p>○EVによる分散型エネルギー活用推進事業</p> <p>【環境生活部】</p> <p>○ぶちエコやまぐちCO2削減加速化事業</p>

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
教 育	<p>やまぐちスマートスクール構想</p> <p>1人1台タブレット端末などのICTを効果的に活用できる環境を整備するとともに、ICT環境を活用して、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることで、子どもたちの可能性が広がる。</p>	<p>一人ひとりの教育的ニーズ・理解度に応じた個別学習や多様な意見に触れる協働学習を充実させ、「一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！」の実現をめざす。</p> <p>海外の学校や遠隔地の学校等との交流を行うことで、新たな学びの機会を創出し、「海外・地域・他校とつながる学校！」の実現をめざす。</p> <p>障害や入院等で通学できない児童生徒の学びを保障する環境を充実させ、「安心・安全で一人ひとりを大切にしている学校！」の実現をめざす。</p> <p>子どもたちの可能性を広げる効果的な教育実践を支える「ICT環境」の整備に取り組む。</p>	<p>【教育庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した先進的教育推進事業 ○新たな学びを実現する教育ICT推進事業 ○やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業 ○学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業 ○ICTを活用した新たな学び推進事業 ○デジタル化対応産業教育装置整備事業 <p>【教育庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した先進的教育推進事業(再掲) ○やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 ○明日のやまぐちを担う産業人材育成事業 ○新たな博物館展示創出事業(再掲) ○県立社会教育施設感染予防事業(再掲)(山口図書館) ○やまぐちハイスクールブランド創出事業 <p>【総合企画部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICT教育基盤高度化事業 <p>【教育庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新たな学びを実現する教育ICT推進事業(再掲) ○いじめ・不登校等対策強化事業 ○国公立高校生奨学給付金事業 ○就学奨励費 <p>【教育庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した先進的教育推進事業(再掲) ○スクールネットワーク21管理運営費 ○統合型校務支援システム管理運営費 ○教育用コンピュータ整備事業 <p>【総務部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○私立高等学校等「未来型教育」支援事業 <p>【総合企画部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フレイルエイティブ・キッズ育成事業 ○やまぐちDX推進事業(やまぐち未来創造DX事業)(再掲) <p>【教育庁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新たな博物館展示創出事業 ○県立社会教育施設感染予防等事業(山口図書館)
	<p>教育ICT化</p> <p>ICTを活用することより、広く、深い学びの場が増える。</p> <p>デジタルコンテンツ×文化資源・図書</p> <p>デジタル技術を活用した展示物や電子図書サービスの提供により、文化資源の鑑賞機会の拡大が図られ、文化資源への魅力や理解が高まるとともに、図書館を利用した読書や学習等の機会が増える。</p>	<p>ICT機器の導入や活用を支援するとともに、子どもたちが体験しながら学ぶ場を創出する。</p> <p>山口博物館を機能強化(文化資源のデジタル化・展示改修)し、展示室内外のオンライン接続やバーチャルミュージアム等の情報発信等を進める。山口図書館においては、自宅等に居ながら読書や学習、調査・研究ができる電子図書館サービスを導入する。</p>	

区分	目 標(目指すべき姿)	対 応 策	主な関連事業(令和3年度)
文化	<p>文化・芸術 × デジタル技術</p> <p>5GやVRをはじめとしたデジタル技術により、新たな美術鑑賞、文化体験スタイルを提示し、多くの県民が新たな文化・芸術の魅力に触れる機会を創出するとともに、県内外からの美術館への誘客や地域周遊の促進が図られる。</p>	<p>県立2美術館収蔵品のデジタルデータ化やバーチャルアートミュージアム導入等を行うとともに、5G通信を活用し、県立美術館から雪舟VRなどを県内各地域の文化施設等においても体験できる機会を創出することにより、新たな美術館利用者の増加や広域的な文化観光拠点連携の促進につなげる。</p>	<p>【観光スポーツ文化部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最先端技術による新たな芸術文化魅力創出事業 ○新たな美術館魅力創出事業
防災・減災	<p>デジタル技術 × インフラ点検・監視</p> <p>デジタル技術を活用し、インフラメンテナンスの高度化・効率化を図り、安心して暮らせる山口県を実現する。</p>	<p>衛星やドローン等による地形データの取得により河川の維持管理を行うとともに、デジタル技術等の活用による橋梁の状態変化の把握・予測により橋梁の健全度診断等を実施する。</p> <p>測量・設計、施工、維持管理の各段階で3次元モデルの活用を促進するためのガイドラインを作成する。</p> <p>AIを活用したシステムを開発し、実証を行うことにより精度を高めるとともに、市町や民間へ技術を普及する。</p>	<p>【土木建築部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高度なインフラ監視・点検 単独河川改修費(公共事業) 橋りょう補修費(公共事業) <p>【土木建築部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○建設DX加速化事業(再掲) <p>【土木建築部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○AIによるインフラ点検・診断システム活用推進事業
医療・介護・福祉	<p>遠隔医療</p> <p>5Gを活用した遠隔診療サポート体制を構築し、若手医師の育成及びへき地医療の充実を図り、住み慣れた地域で必要な医療サービスを受けられるようになる。</p>	<p>5G環境を構築し、画像のリアルタイム共有による遠隔実地指導を実証し、その成果を踏まえて、対象医療機関の拡大を検討する。</p>	<p>【健康福祉部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5Gを活用したへき地医療機器遠隔サポート事業 <p>【健康福祉部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障害福祉事業所ICT等導入モデル事業 ○介護事業所ICT導入推進事業

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
健康づくり	アプリ活用×健康づくり AIやビッグデータの活用により、健康づくりの「見える化」「日常化」が進められ、楽しく、無理なく健康づくりに取り組み、健康寿命を延ばす。	やまぐち健康アプリを活用し、県民の健康づくりをサポートする。	【健康福祉部】 ○やまぐち健康プロモーション推進事業
	AI×暮らし AI技術を活用して県内の大麻乱用者の抑制を図り、健康で安心して暮らせる社会を実現する。	AIがSNS内の大麻関連キーワード等を巡回・監視し、大麻入手に対する注意喚起や警告を行うことで、大麻乱用の未然防止を図る。	【健康福祉部】 ○「STOP!大麻!」対策強化事業
暮らしの安全	ICT×防犯・安全・安心 ICTを活用した防犯・交通安全講習の開催や、デジタル技術を活用した犯罪捜査により、安心して安全に暮らせる社会を実現する。	VR技術を活用した効果的な被害防止講習を行い、犯罪や交通事故から自分の身を守るという意識の醸成や行動力を身につけることを可能にする。	【警察本部】 ○ICT機器を利用した少年の被害防止対策等推進事業
		犯罪捜査において、リモートオンライン似顔絵作成システムを導入することで、被害者・目撃者の心理的負担の軽減や時間短縮等のコストの軽減を図る。	【警察本部】 ○警察行政デジタル化推進事業 (デジタル・リモート・オンライン捜査用似顔絵作成システムの導入)
地域の自活	ICT×地域活動 中山間地域においても、デジタル技術を活用した地域活動が普及し、地域の維持・活性化を図られる。	地域団体が取り組むデジタル技術を活用した地域づくり活動を支援する。	【総合企画部】 ○やまぐち元気生活圏活力創出事業

IV 共通

- マイナンバーカードが普及し、カードを使って全ての行政手続がオンラインでワンストップに行えるほか、口座情報との連携により、災害時のもとより、通常のサービスのオンライン型支援を受けられることができる。
- 離島や過疎地域を含めた県内全域に、誰もが利用できる高度なブロードバンド環境が整っている。また、UI(ユーザーフェイス)・UX(ユーザーエクスペリエンス)が最適化され、高齢者や障害者、デジタル機器に不慣れな方も、手軽にデジタルサービスを利用することができる。
- 県内で多くのデジタル人材が育ち、そうした人材の官民にわたる活躍により、デジタル社会がさらに進化し続けている。

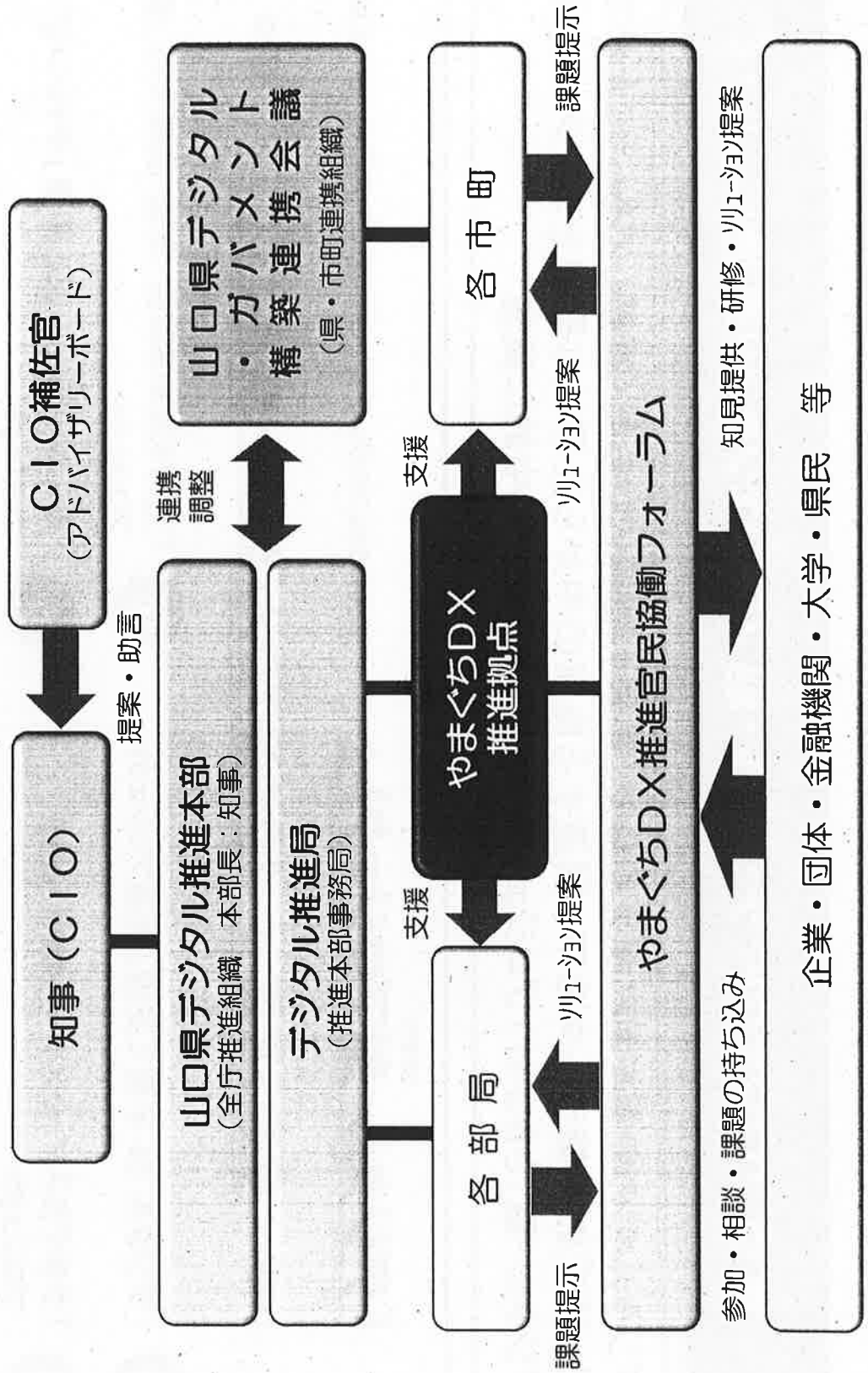
目指す未来像

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
デジタル・ガバメント	行政手続オンライン化等 行政手続のオンライン化により、窓口までの移動や手続・待ち時間等の負担が軽減され、住民の利便性が向上する。	住民からの行政手続における押印や書面規制を見直し、オンライン化を推進するとともに、公金納付のキャッシュレス決済を拡大する。	【総合企画部】 ○デジタル・ガバメント構築推進事業 【総務部】 ○税務電算システム運用事務(キャッシュレス収納の対象拡大) 【会計管理局】 ○財務会計電算システム運営費(キャッシュレス決済の対象拡大) 【警察本部】 ○警察行政デジタル化推進事業
	AI-RPA等⇒行政サービス向上 AIやRPA、Web会議システム、電子決裁システム等の導入により、庁内業務の効率化が図られるとともに、行政サービスの質が向上する。	AIの高精度化やRPA技術の導入拡大を推進するとともに、ネットワークやPC等の整備、庁内システム環境の最適化や電子決裁システムによる内部事務の押印廃止を進める。	【総合企画部】 ○県・市町RPA等共同利用推進事業 ○RPA等活用推進事業 【総務部】 ○文書管理費(電子決裁システム導入) 【警察本部】 ○警察行政デジタル化推進事業(再掲)
		県民からの相談内容を分析、蓄積するとともに、蓄積データを基に県民相談に対応するAIを導入し、相談対応の迅速化、高度化を図る。	【総合企画部】 ○県民相談高度化事業

区分	目標(目指すべき姿)	対応策	主な関連事業(令和3年度)
D X 推進体制	DX拠点 Society5.0の実現に向けて、未来技術を活用した取組を加速し、社会課題の解決や地域経済の活性化を図る。	未来技術の活用を推進するための技術的なサポートを実施する。	【総合企画部】 ○やまぐちDX推進事業 ・やまぐちDX推進拠点(仮称)整備・運営事業 ・山口県版クラウド「Y-Cloud(仮称)」構築事業 ・山口県データプラットフォーム(仮称)構築事業 ・DX推進官民協働フォーラム実施事業 ・オープンイノベーション創出事業 ・シビックテック推進事業 ・データドリブン推進事業 ○未来技術活用推進事業
デジタル人材の育成	デジタル人材育成 必要なデジタル人材を育成・確保し、県内のDXを推進する。	民間企業の人的資源を効果的に活用するとともに、産学連携による人材育成等の取組を実施する。	【総合企画部】 ○やまぐちDX推進事業 ・デジタル人材育成事業 ・データドリブン推進事業(再掲) 【産業戦略部】 ○もづくり企業におけるDX加速支援事業(再掲) ○高度産業人材確保事業(再掲) 【商工労働部】 ○データサイエンス活用推進事業(再掲) ○中小企業DX推進総合支援事業(再掲) ○職業能力開発支援事業(再掲) ○地域雇用創出事業(求職者マッチング支援)(再掲)
I C T 基盤の整備	県内全域の基盤整備 県内どこでも、誰もが利用できる高度なブロードバンド環境が整っている。	「地域間のデジタルデバインド」を解消するため、5G基地局や光ファイバ網の整備を促進する。	【総合企画部】 ○未来技術活用推進事業(再掲)

デジタル改革の推進体制について

庁内の推進体制はもとより、市町や民間等との連携・協働体制を以下のとおり構築の上、官民が一体となって改革を実行



重点プロジェクト(デジタル・魁プロジェクト)の実施について

デジタル化の効果を目に見える形で、県民の皆様にいち早く実感してもらうことができるよう、特定の政策テーマの下、関連する施策の中から先導的な取組をプロジェクト化し、『デジタル・魁(さきがけ)プロジェクト』として、重点的・集中的に実施

さきがけ

「デジタル・魁プロジェクト」

デジタル テン

令和3年度：10の魁プロジェクト ～ Digital 10 ～

※具体的なプロジェクトは、毎年度の予算編成を通じて決定

- | | | | |
|---|----------------------------|---|---------------------------------|
| ① | 「デジタル de 子育て支援」推進プロジェクト | ⑥ | 「活力を高める移住・交流・関係人口」拡大プロジェクト |
| ② | 「やまぐちスマートスクール構想」推進プロジェクト | ⑦ | 「みんなで解決！地域課題」チャレンジプロジェクト |
| ③ | 「日本一の安心・安全インフラ」実現プロジェクト | ⑧ | 「データ＝価値創造の源泉」利活用促進プロジェクト |
| ④ | 「未来を切り拓く中堅・中小企業DX」促進プロジェクト | ⑨ | 「誰でも・いつでも・どこでもデジタル」基盤整備促進プロジェクト |
| ⑤ | 「地域を支えるスマート農林水産業」加速化プロジェクト | ⑩ | 「明日の社会を創るデジタル人材」育成プロジェクト |

1 「デジタル de 子育て支援」推進プロジェクト

SNSを基盤としたAIチャットボットの導入等により、子育てに関する県民からの問い合わせに24時間365日対応できる体制を構築するとともに、情報・記録機能を有するアプリ等と連携させ、さらに、プッシュ型の案内・通知やオンライン手続等の機能を付加していくことで、妊娠・出産から子育てまでの一貫した伴走型支援を実施し、行政サービスの質の向上と利用者の負担軽減を図る。

構成事業等

	予算額	所管部局
・ 子育てAIコンシェルジュ導入事業	45,586千円	〔健康福祉部〕
・ つながるやまぐちSNS相談事業	28,676千円	〔健康福祉部〕

※構成事業及び予算額は、令和2年度2月補正予算に計上したものを含む。(以下同じ)

2 「やまぐちスマートスクール構想」推進プロジェクト

県立学校において、令和2年度に整備したICT環境の活用と更なる高度化により、個別最適な学びと、海外の学校等ともオンラインで交流する等の協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進するとともに、私立学校におけるICT環境の整備・活用への支援等を行う。

構成事業等

・ ICTを活用した先進的教育推進事業	186,678千円	〔教育委員会〕
・ 新たな博物館展示創出事業	20,000千円	〔教育委員会〕
・ デジタル化対応産業教育装置整備事業	1,572,734千円	〔教育委員会〕
・ 私立高等学校等「未来型教育」支援事業	17,325千円	〔総務部〕
・ ICT教育基盤高度化事業	124,850千円	〔総合企画部〕

3 「日本一の安心・安全インフラ」実現プロジェクト

公共インフラの「安心・安全」を維持・確保するため、衛星やドローン等により地形データを取得することで、変状箇所の早期発見につなげるとともに、3次元モデルの作成やひずみ計・変位計を使った計測を行い、AIでデータ解析することにより、迅速かつ確実な点検・診断を実施するなど、デジタル技術を活用したインフラメンテナンスの高度化・効率化を図る。

構成事業等

高度なインフラ監視・点検	90,000千円 [土木建築部]
単独河川改修費（公共事業）	河川堤防等の異常監視
橋りょう補修費（公共事業）	橋梁点検の高度化
建設DX加速化事業	20,000千円 [土木建築部]
AIによるインフラ点検・診断システム活用推進事業	29,974千円 [土木建築部]

4

「未来を切り拓く中堅・中小企業DX」促進プロジェクト

県内中堅・中小企業の経営革新と持続的な成長に向けて、デジタル技術を活用した新たな製品・サービスの開発を促進するとともに、デジタル技術の進展に対応した情報システムの戦略的利用や研究開発基盤の構築、リモートワークを中心としたワークプレイスの導入などを通じ、生産性向上や既存ビジネスの変革、新規ビジネスの創出を目指す各企業の取組を支援する。

構成事業等

・やまぐちDX推進事業	544,600千円 [総合企画部]	・データサイエンス活用推進事業	6,000千円 [商工労働部]
・ものづくり企業におけるDX加速支援事業	48,550千円 [産業戦略部]	・中小企業DX推進総合支援事業	271,546千円 [商工労働部]
・未来型商店街創造事業	62,000千円 [商工労働部]	・中小企業制度融資（DX対応資金）	融資枠：500,000千円 [商工労働部]
・産学公によるバーチャルラボ構築事業	10,000千円 [商工労働部]	・働き方の新しいスタイル推進事業	100,100千円 [商工労働部]
・3Dものづくり技術活用推進事業	10,104千円 [商工労働部]	・建設DX加速化事業《再掲》	20,000千円 [土木建築部]
・宇宙利用産業創出支援事業	81,813千円 [商工労働部]		

5 「地域を支えるスマート農林水産業」加速化プロジェクト

デジタル技術の生産現場への実装を加速させ、生産性・収益性の向上や、省力化による労働環境の改善、経営継承等を促進するとともに、コロナの時代に対応した新たなローカルフードビジネスや新サービス等の創出による需要拡大にも取り組み、地域を支える農林水産業の体力強化と成長産業化を進める。

構成事業等	金額	所属部署
・やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業	27,690千円	【農林水産部】
・やまぐちの農林水産物デジタル販促推進事業	39,025千円	【農林水産部】
・やまぐち「農の継活」スタートアップ推進事業	22,000千円	【農林水産部】
・畜産オンライン生産システム実装推進事業	4,690千円	【農林水産部】
・林業労働環境デジタル化推進事業	15,000千円	【農林水産部】
・やまぐちスマート林業実装チャレンジ事業	36,000千円	【農林水産部】
・スマート水産業社会実装推進事業	11,000千円	【農林水産部】

6 「活力を高める移住・交流・関係人口」拡大プロジェクト

コロナ禍から生まれた地方移住への関心の高まりを本県へ確実に呼び込んでいくため、「転職なき移住」を実現する充実したテレワーク環境や、本県ならではのワーケーションの受入体制を整え、実効あるプロモーションを展開するほか、コロナ収束後の観光需要の回復を見据え、デジタルプラットフォームを活用した魅力発信やマーケティングに対する支援など、誘客拡大と県内周遊への誘引に向けた取組を強化する。

構成事業等	金額	所属部署
・やまぐち創生テレワーク推進事業	67,000千円	【総合企画部】
・ワーケーション推進事業	85,000千円	【総合企画部】
・デジタルプラットフォーム活用による観光周遊促進事業	32,844千円	【観光スポーツ文化部】
・新たな美術館魅力創出事業	43,000千円	【観光スポーツ文化部】

7 「みんなで解決！地域課題」チャレンジプロジェクト

テクノロジーを活かし、多様な関係者の知見やノウハウ、アイデア等を組み合わせて、新たな価値やサービス等を創造する「オープンイノベーション」や、住民自身が様々な主体とも連携・協働しながら、地域課題の解決に取り組む「シビックテック」を積極的に支援し、その普及拡大と定着を図るとともに、活動によって生み出された新サービスや課題解決策の社会実装を推進する。

構成事業等

- ・やまぐちDX推進事業《再掲》 544,600千円 [総合企画部]
 オープンイノベーション創出事業
 シビックテック推進事業
 DX推進官民協働フォーラム実施事業

8 「データ＝価値創造の源泉」利活用促進プロジェクト

「価値創造の源泉」であるデータの流通と利活用を促進し、新たなイノベーションやソリューションの創出につなげるため、行政保有データの更なるオープン化や民間データ収集等に取り組み、利活用のための環境を充実させるとともに、データ活用に係るスキルやノウハウの普及向上に向けて、人材育成の取組を進める。

構成事業等

- ・やまぐちDX推進事業《再掲》 544,600千円 [総合企画部]
 山口県版クラウド「Y-Cloud (仮称)」構築事業
 山口県データプラットフォーム (仮称) 構築事業
 データドリブン推進事業
- ・データサイエンス活用推進事業《再掲》 6,000千円 [商工労働部]

9 「誰でも・いつでも・どこでもデジタル」基盤整備促進プロジェクト

県民誰もが、いつでも、県内のどこでも、希望するデジタルサービスを安定的・継続的に利用することができるよう、県内の津々浦々に光ファイバ網や5Gの利用環境を整備するため、引き続き、国や通信事業者への要請を重ねるとともに、通信事業者による5G基地局の整備加速に向け、県有施設の敷地・建物の一部を基地局用地として活用できるよう、通信事業者に対し、必要な不動産情報を提供する。

構成事業等

- ・ 光ファイバの整備促進等に関する国への要請活動 [総合企画部]
光ファイバ整備に対する支援制度の継続・拡充、光ファイバ等の超高速ブロードバンドのユニバーサルサービス化等
- ・ 5G基地局の整備促進に向けた県有施設敷地等の活用 [総合企画部]
- ・ 未来技術活用推進事業 [総合企画部]
5G基地局の整備に係る通信事業者向けワンストップ窓口の設置

10

「明日の社会を創るデジタル人材」育成プロジェクト

これからのデジタル社会を創り支えるデジタル人材を育成し、県内での活躍の場へ輩出していくため、多様な対象者の技術レベルにも対応しながら、学習プログラムの提供や研修会・セミナーの開催、アイデアソン・ハッカソンの実施など様々な手法により、幅広く人材育成の取組を展開する。

構成事業等

- ・ やまぐちDX推進事業《再掲》 544,600千円 [総合企画部]
- ・ ものづくり企業におけるDX加速支援事業《再掲》 48,550千円 [産業戦略部]
- ・ テータサイエンス活用推進事業《再掲》 6,000千円 [商工労働部]
- ・ 中小企業DX推進総合支援事業《再掲》 271,546千円 [商工労働部]
- ・ 地域雇用創造事業（求職者向けキャリアアップ支援） 19,900千円 [商工労働部]
- ・ ICTを活用した先進的教育推進事業《再掲》 186,678千円 [教育委員会]
- ・ デジタル化対応産業教育装置整備事業《再掲》 1,572,734千円 [教育委員会]

第2期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂概要について

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた新たな地方創生の推進に向けて、国の第2期総合戦略の改訂や「コロナの時代』に対応するための施策推進方針」、「やまぐちデジタル改革基本方針(案)」に基づく施策等を反映するため、記載内容の必要な追加・修正を行う。

1 改訂方針

- 「施策の柱」「施策展開」「KPI」など、総合戦略の体系・項目は原則維持し、具体的取組の拡充等内容について、アクションプランを中心に反映

2 主な改訂ポイント(横断的な事項)

- 新型コロナウイルス感染症拡大への対応
- デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

3 主な改訂内容

1 産業振興による雇用の創出

●雇用を生み出す産業力の強化（「施策の柱」、以下同じ）

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
新たなビジネスの創出や生産性向上	新サービス・新事業創出や生産性向上に向けたIoT等の導入促進	IoT、5G、AI等導入による生産性向上と付加価値の創出等

●地域の雇用を支える中堅・中小企業の応援

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
中堅・中小企業の成長支援等	県内中小企業の「稼ぐ力」の強化や環境変化に対する支援(修正)	新型コロナウイルス感染症に対する事業者への支援
人材の確保・育成	新離職者の再就職支援	再就職支援、IT人材の育成支援

●地域の新たな担い手の受け皿となる元気な農林水産業の育成

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
中核経営体の確保・育成等	地域をけん引する中核経営体の育成と経営基盤の強化	農業者・漁業者への金融支援
生産体制の強化	地産・地消の取組強化	需要回復、デジタル販促、鯨肉消費拡大

●幅広い産業・地域を活性化させる観光の振興

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
観光力の強化	新観光産業におけるコロナ禍からの回復・反攻勢に向けた対策の実施	施設感染防止対策、需要喚起対策、活動再開や反攻勢に向けた取組実施

2 次代を担う人材の育成と定着・還流・移住の推進

●新時代を創造する人材育成の推進

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
やまぐちの未来を創る若者たちの育成	「やまぐちスマートスクール構想」の推進 (修正)	1人1台タブレット端末を活用した学習の推進、ICT環境整備等
知・徳・体の調和のとれた教育の推進と教育環境の充実	新幼児期における取組の充実 多様な学校づくりの推進 私立学校における特色ある教育の推進	体制整備、幼児教育等の質の向上 次期県立高校将来構想検討・策定等 私立高校等の教育ICT化の支援

●若者や女性のやまぐちへの定着促進

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
若者の県内就職支援の推進	高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化	新たな就職・採用スタイルへの移行・定着の支援

●やまぐちへのひとの還流・移住の推進

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
UJIターンの推進	新テレワークを活用した移住の促進	都市部企業等へのPR、受入環境充実等

●関係人口の創出・拡大

施策展開	具体的取組	拡充等した内容
新たな人・資金の流れの拡大	大都市圏等の人材との多様な「つながり」の創出・拡大	ワーケーションの推進による新たな人の流れの創出

3 結婚・出産・子育て環境の整備

●子育てしやすい環境づくり

施策展開	具体的取組	拡充した内容
「みんな子育て応援山口県」の推進	「やまぐち型」子育て支援の充実	AIやアプリ等の活用による子育て支援体制の構築

●ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方改革の推進

施策展開	具体的取組	拡充した内容
働き方改革の推進	働き方改革の新しいスタイルの導入・普及促進	働き方の新しいスタイルの取組事例の創出・展開

4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成

●Society5.0の実現に向けた新たな社会システムづくりへの挑戦

施策展開	具体的取組	拡充した内容
未来技術を有効活用したDXの推進による生活等への飛躍的な向上(修正)	多様な主体との連携・協働による幅広い分野でのDXの創出(修正) 新デジタル・ガバメントの構築 デジタル社会を創り支える基盤の整備(修正)	県全体のDXの推進、オープンイノベーション・データドリブンの推進等 デジタル・ガバメントの構築、国・県・市町の行政システムの共通化等 光ファイバ網等高度デジタル環境の整備、デジタル人材育成等

●安心して快適に暮らせる地域づくり

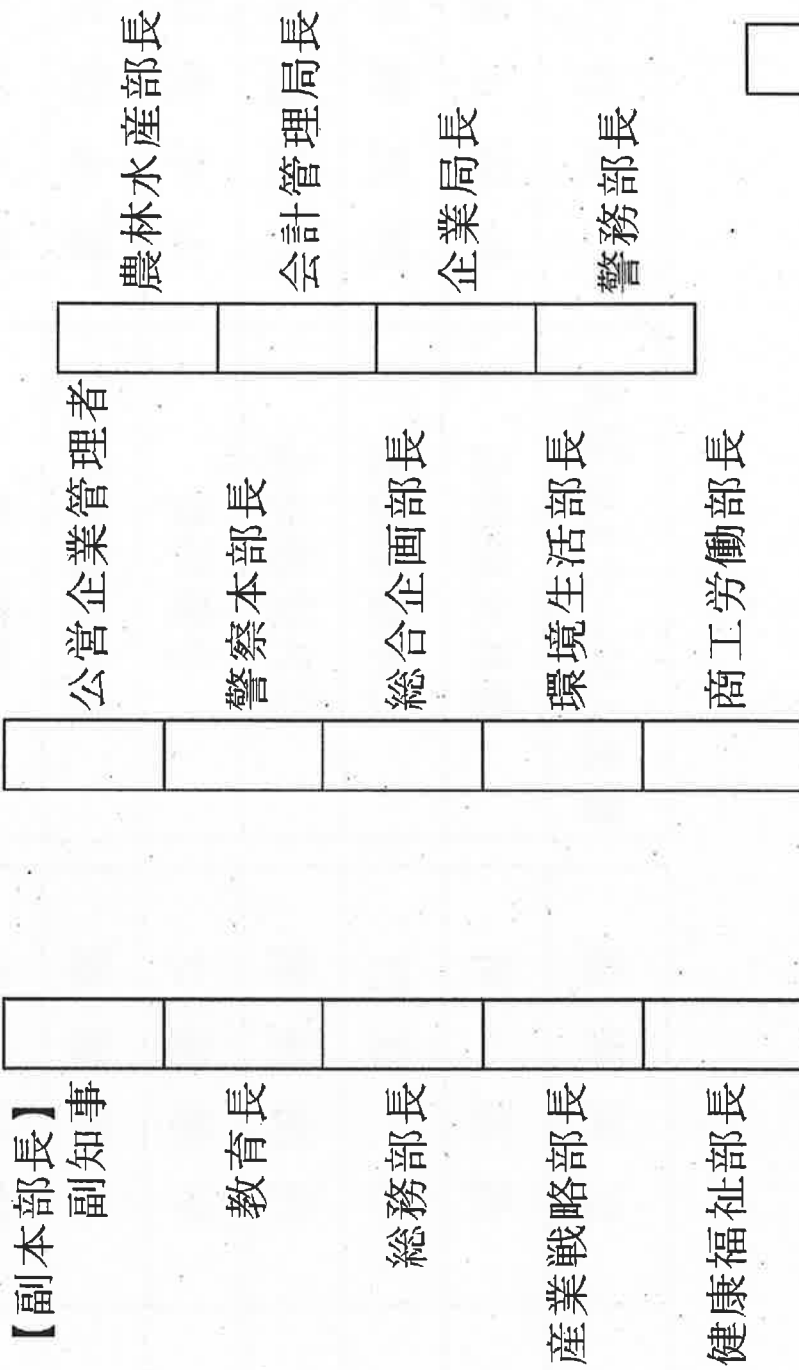
施策展開	具体的取組	拡充した内容
医療提供体制の充実	地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・看護職員等の養成・確保 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の強化と感染拡大に備えた体制・環境整備	医療人材の確保・充実 感染防止対策強化、検査体制拡充、医療提供体制維持強化・医療従事者支援
介護提供体制の充実	介護を担う人材の確保と資質の向上、業務の効率化と質の向上(修正)	ICT・ロボットの活用による業務の効率化と質の向上
環境にやさしい地域づくりの推進	循環型社会づくりの推進	食品ロス削減の推進
犯罪や交通事故から県民を守る対策の推進	犯罪被害防止対策の強化 犯罪や暴力の被害者に対する支援の強化 地域住民の安全・安心の確保 事件・事故への対応の更なる迅速化	ICT活用による少年被害防止対策 犯罪被害者等支援の推進等 AI活用による大麻乱用者の抑制 捜査におけるDXの推進
既存ストックマネジメントの強化	社会インフラの老朽化対策の推進	安心インフラやまぐちの実現(AI・ドローン等活用)

●誰もが活躍できる地域社会の実現

施策展開	具体的取組	拡充した内容
県民活動活発化	ゆめ花博を契機とする県民活動の拡大	コロナの時代に対応した県民活動促進
女性が輝く地域社会の実現	女性活躍に向けた意識の改革、取組の推進(修正)	女性活躍等の普及啓発に向けた取組の強化
障害者等の活躍	障害者の地域生活の支援	事業所等のICT・ロボット導入促進

配席図

【本部長】 知事



記者席

記者席



山口県デジタル推進本部員・山口県活力創出本部員名簿

本部長 知事 村岡 嗣政

副本部長 副知事 小松 一彦

本部員

公営企業管理者	正司 尚義	観光スポーツ文化部長	三坂 啓司
教育長	浅原 司	農林水産部長	松岡 正憲
警察本部長	谷 滋行	土木建築部長	阿部 雅昭
総務部長	内海 隆明	会計管理局長	内島 義裕
総合企画部長	平屋 隆之	企業局長	山本 英信
産業戦略部長	平野 展康	東京事務所長	繁永 俊之
環境生活部長	神杉 さとみ	副教育長	繁吉 健志
健康福祉部長	弘田 隆彦	警務部長	遠藤 健二
商工労働部長	福田 浩治		

(19名)